

事業評価報告書（高知県立月見山こどもの森 平成30年度実施業務）

項 目	評価できる取り組み等	改善すべき課題
1 管理運営に関する評価	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい技術の習得をし、安全に管理運営に努めている。 ・アンケートを実施し、来園者の声を聞こうと努めている。 ・TV、ラジオ、雑誌などのメディア利用はよくできている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者のニーズ把握につながるようなアンケートを実施し、分析する必要がある。 ・直接足を運んで営業するなどの地元への広報の強化が必要である。 ・SNS等のインターネットを活用した広報が脆弱なので、工夫が必要である。 ・ハウスが暗いので、照明を整備する必要がある。
2 事業の実施に関する評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ボタニカルアート教室など新しい取り組みをし、地域住民のハウス利用を促進していることは評価できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化している地元団体とのつながりをどうしていくのか考えていく必要がある。 ・月見山こどもの森を活用した本来の森林環境教育にもう少し力をいれてもらいたい。
3 利用実績		<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度より利用実績が下回っている。
4 収支の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・適正に処理されている。 	
総合評価 <div style="border: 2px solid black; width: 40px; height: 40px; margin: 0 auto; text-align: center; line-height: 40px; font-weight: bold;">B</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・限られた予算の中で、また、2名体制でよく頑張っていると評価する。 ・予算や人員体制の強化について、県に対して要望をしてみるべき。 	

- 【評価の基準】
- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 - B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 - C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 - D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの

業務の改善についての意見

改善を求める事項
<ul style="list-style-type: none"> ・月見山こどもの森の活用事業に関しては、ここでなければできないという特化したものがないと利用が促進されないなので、より一層の工夫が必要である。 ・中期目標3年目の実現のためにどのように管理運営をしていくか考えていく必要がある。 ・管理道の木の伐採をし、バスなどが通れるようにする必要がある。
今後、充実させて取り組むべき事項
<ul style="list-style-type: none"> ・ハウス利用を含めた遠足・社会見学の提案を考えてはどうか。 ・キャンプ場のあり方について検討が必要である。